

「自動運転社会を見据えた都市づくりのあり方(案)」に関する意見募集の結果

東京都は、令和3年11月24日(水曜日)に、「自動運転社会を見据えた都市づくりのあり方(案)」を公表し、ホームページの掲載等を通じて、都民や企業等の皆様から幅広いご意見を募集しました。

貴重な御意見を多数いただき、誠にありがとうございました。

ここでは、お寄せいただいた御意見の概要と、ご意見への対応方針を紹介させていただきます。

□ 意見募集の期間と件数

(1) 募集期間

令和3年11月24日(水曜日)から令和3年12月23日(木曜日)まで【30日間】

(2) 意見総数

6通 21件

◆ 第2章 目指すべき東京の将来像と課題

御意見	対応方針
都市交通における目指すべき東京の将来像(2040年代)に「都市づくりと連携した駐車場配置」等の観点が必要ではないか。	頂いた御意見を踏まえて、該当部分の表現を修正しました。

◆ 第4章 都市づくりへの展開に向けた基本的な考え方

御意見	対応方針
カーブサイドを荷さばきとして活用するにあたっては、通常の駐車マスでは駐車しにくい大型の車両も利用可能とするなど、車種や物流の形態を含めて柔軟に活用していくことが必要ではないか。	頂いた御意見も踏まえて、カーブサイドに係る検討を進めてまいります。
20km/hの低速自動運転バスを一般車線で走行させる場合、後続車両の渋滞に繋がる可能性があるため、定間隔で停留所を設けて後続車を追い越させるために、カーブサイドを活用することが出来れば、円滑な交通流を実現できるのではないか。	今後の取組を進めるにあたり、頂いた御意見を参考とさせていただきます。
カーブサイドの有効利用については、一般車両が駐車してしまう可能性に留意し、路車間通信によるライジングボラードの設置や路面標示による対策が必要ではないか。	頂いた御意見も踏まえて、カーブサイドに係る検討を進めてまいります。
カーブサイド利活用時の占用許可のスムーズな実運用の実現に向けて、関係者への啓発とともに、交通管理者と協議・連携のルール整備も重要であるため、検討が必要ではないか。 また、自動運転の走行特性から、行き止まり道路の転回スペース不要・省スペース化の観点も検討していく必要があるのではないか。	今後の取組を進めるにあたり、頂いた御意見を参考とさせていただきます。 また、自動運転の走行特性も踏まえ、今後も検討を進めてまいります。
「歩行者優先の賑わい空間」において、高齢者等に対して低速自動運転バスの運行を行うことが可能ではないか。	頂いた御意見を踏まえて、地域ニーズや社会的受容性、規制緩和の動向を注視しながら、今後も検討を進めてまいります。
道路インフラによる自動運転支援にあたり、歩行者が多い地域では信号がない交差点などにおいて自動運転車側が長時間停止してしまうことも想定される。 地域によっては路車間通信だけでなく、信号等の道路空間側に歩行者を誘導することが可能な施設が必要になるケースがあるという観点を必要ではないか。	頂いた御意見も踏まえて、自動運転車の効率的な走行、歩行者の安全を確保するための道路側で支援可能な方策についても検討を進めてまいります。

◆第4章 都市づくりへの展開に向けた基本的な考え方(続き)

御意見	対応方針
信号協調設備の普及は、自動運転技術を必要とする地域から先行してインフラ整備を進め、横展開していくアプローチが有効ではないか。	今後の取組を進めるにあたり、頂いた御意見を参考とさせていただきます。
悪天候時の自動運転の安全走行の担保について、5G等の通信環境整備と併せて、どのように推進していくのか。	頂いた御意見を踏まえて、東京都の各施策や関係機関、民間事業者等と連携しながら、今後も検討を進めてまいります。
信号情報の自動運転車への配信は、4G LTEによるクラウド型通信方式で実現可能であるため、いち早く社会実装されるべきである。	頂いた御意見を踏まえて、東京都の各施策や関係機関、民間事業者等と連携しながら、今後も検討を進めてまいります。
悪天候時の自動運転の安全走行の担保について、5G等の通信環境整備と併せて、どのように推進していくのか。	頂いた御意見を踏まえて、東京都の各施策や関係機関、民間事業者等と連携しながら、今後も検討を進めてまいります。
将来的には、自動運転レーンは、物流トラックなどの商用車への適用も必要ではないか。	頂いた御意見も踏まえて、自動運転レーンに係る検討を進めてまいります。
自動運転の車両挙動は、通常の車と異なるため、道路線形などを専用にするなど、設計の検討が不可欠と考えるが、道路管理者が異なる道路などは、どのように推進していくのか。	頂いた御意見を踏まえて、東京都の各施策や関係機関等と連携しながら、今後も検討を進めてまいります。
自動バレーパーキング方式については、小規模での導入は導入効果が発揮することが難しいため、一定の範囲内で集約して先行整備をしていくことが必要ではないか。また整備済み駐車場の転用の活用の視点も必要ではないか。	頂いた御意見も踏まえて、自動バレーパーキング方式の導入推進に向けた検討を進めてまいります。
自動運転サービスを実現する上では、都の関連部署とサービスを提供する事業者で継続的に協議していくことが必要ではないか。	頂いた御意見を踏まえて、在り方策定後も区市町村などの関係機関や民間事業者等と連携して、自動運転社会を見据えた都市づくりの推進に向けて取り組んでまいります。

◆第5章 自動運転社会を見据えた都市づくりの推進に向けて

御意見	対応方針
自動運転社会を見据えた都市づくりの推進に向けて、必要な課題の整理や実装に向けた実証的な取り組みの実施、行政発意や公民連携して進められる仕組みや制度づくり等を推進していくことができるよう、さらに検討してほしい。今後、ロードマップと当面のアクションプランが付記されることを期待する。	頂いた御意見も踏まえて、在り方策定後も自動運転社会を見据えた都市づくりの推進に向けて取り組んでまいります。
東京都が「自動運転社会を見据えた都市づくりの在り方」を示すことで、都内各地域で具体的な取り組みが進むことが期待できると考える。今回示された基本的な考え方の方向性で、更に検討・推進してほしい。	頂いた御意見を踏まえて、在り方策定後も自動運転社会を見据えた都市づくりの推進に向けて取り組んでまいります。

◆その他

御意見	対応方針
自動バレーパークに対応可能な車路や車室等の技術基準の確立とともに、工事費や工事技術への補助金制度の拡充が望まれる。	今後の取組を進めるにあたり、頂いた御意見を参考とさせていただきます。

◆その他(続き)

ご意見	対応方針
<p>自動運転社会や車のシェア化が進む将来を見据えて、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両の走行は、車道 ・車両への乗降は、カーブサイド・建物等の車寄せ・路外駐車場の乗降専用スペース ・車両の待機・駐車は、路外の駐車スペースとするなど街なかでの役割分担について、基本的な考え方を整理する必要ではないか。 	<p>今後の取組を進めるにあたり、頂いた御意見を参考とさせていただきます。</p>
<p>首都東京において自動運転社会を実現することは日本の将来に必要不可欠であるため、東京都と民間事業者が連携していくことが重要と考える。</p>	<p>頂いた御意見を踏まえて、区市町村などの関係機関や民間事業者等と連携して、自動運転社会を見据えた都市づくりの推進に向けて取り組んでまいります。</p>
<p>自動運転車がEVであることを前提とした場合、特にエアコンを使用する夏季・冬季はバッテリーの消費スピードが速く、エネルギー管理が必須である。長時間の継続運行するためには、短時間・高頻度の受電を可能にするワイヤレス充電等のインフラ整備など充電スポットの整備の検討が必要ではないか。</p>	<p>今後の取組を進めるにあたり、頂いた御意見を参考とさせていただきます。</p>